幼保連携型認定こども園
かみいしづこどもの森　ほいくだより

# DAYS 8 August

2020

Be the Master of LIFE!!

[column]

# こどもの森コラム 2020/8

ようやく暑い夏がやってきました。といっても台風の影響か湿気の多い状況で夏らしい太平洋高気圧の空気はまだ味わえていませんが・・・とはいえ、川遊びのシーズンも始まります。開放的な空気の中で、夏らしい遊びを存分に楽しみたい8月です。

先月の園の雰囲気はおとまり保育の作り出すそれでした。泊まるのはあお組ですが、それに向けた活動をき組やあか組はしっかり見ています。もも組もなんだかいつもと違う空気を感じていたかもしれません。特に最後メダルを獲得するときのあお組に対するき組やあか組のまなざしは、まさに憧れという感情を伴っているように見えました。

それと同時に、来年は自分たちのところにもやってくるかもしれないという期待感もあるでしょう。基本現在を、刹那を生きる子供達ではありますが、成長につれてだんだん先のことを意識することができるようになります。そんな中、年単位で先を見通す経験は貴重です。こうして園を貫く遊びの伝統が連綿とつながっていくわけです。物事に主体的に取り組むことは本園が0歳の乳児の時代から大切にしているテーマですが、その象徴的かつひとつの集大成としての活動がおとまり保育とそれにつながる一連の取り組みといえます。

また、おとまり保育のもうひとつの大切な要素として、森の妖精であるムッレとヨスタとの関わりがあります。これはいわばファンタジーの世界です。サンタクロースもファンタジーの一種ですが、大きく違うのは毎年ではなく「一生に一度」であるということです。大人と子供の大きな違いのひとつが、ファンタジーに没入できること。大人のそれは現実から離れた非日常として楽しむのに対して、子供は日常の中にそのままファンタジーの世界を取り込むことができます。つまり、子供時代を楽しむということは、ファンタジーの世界を楽しむということと同義です。「今」だからこそできること、だから楽しい。あお組のメダルをもらうために真剣に課題に取り組む姿、獲得したときのうれしすぎるくらいの表情、おとまり保育当日のわくわく感、そんなものを見ていると、こちらも子供時代に必要なものとはなにか、少なからずの感動と共に改めて考えさせられる時間となりました。

さて、そのような子供達の姿をご覧頂く、あるいは共有するための取り組みとして、懇談シーズンが始まりました。これからしばらくの間毎日のように保護者の方の見学が入るようになります。職員も実は少なからず緊張していることと思いますが、どうぞじっくりお子様の様子と過ごしている環境をご覧ください。お仕事等の都合で懇談のみの場合であっても、できるだけ普段の様子をお伝えできるよう工夫していきたいと思います。

多くの優しいまなざしに見守られることが、子供がのびのびと自分を表現することにつながります。ご協力よろしくお願い申し上げます

## 8 Event schedule 行事予定

8月13日木曜日〜15日土曜日　お盆休園

9月26日土曜日　秋の運動会

10月16日金曜日　秋の遠足

2月27日土曜日　おあそび発表会

3月20日土曜日　卒園式

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | | | | お盆期間 | |
| 16 | 17 | 19 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| お盆期間 | | | | | | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

みんなで一緒に共育ち

# Life通信

**その他のお知らせ**

給食ランチ、手作りおやつは当面の間中止とします。

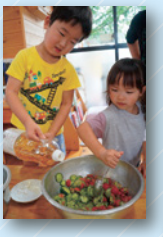
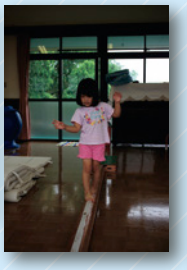
Happy Birthday!!

## 8月のおたんじょうび

1.生年月日、2.好きな食べ物、3.好きな遊び

# にじの1ヶ月

長かった梅雨が終わり、季節はすっかり夏になりました。野菜を収穫して料理や梅シロップ作りをしたり、園庭では泥遊びをしたりとみんなの元気な声が響いています。異年齢での保育に加えて、学年ごとの活動も増え楽しい時間を過ごしていますよ。

## 環境認識

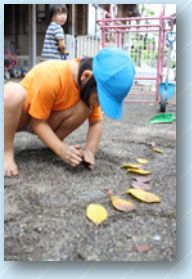
「からだ」という大きなテーマから先月は部分テーマとして「顔」「視覚」を行い、今月は「嗅覚」「味覚」を取り上げ遊びを通してその働きについて触れました。嗅覚は紙コップにカレー粉、石けん、梅干しを入れたものにガーゼを覆い匂いだけで何が入っているか当てたり、味覚ではアイマスクをして舌で味を感じ当てる遊びをしました。味当てでは、塩、砂糖、梅干し、きゅうり、トマト、レモン汁を準備しました。「あまい」「すっぱい」「からい(しおっからい)」と感じたことを話していましたよ。見守っている子も答えが当たると「大当たり」と拍手を送りその後同じものを味わい楽しみました。今後も様々な「からだ」に関するテーマを取り上げ楽しみながら認識を深めていけると良いなぁと思います。

## 園庭遊び

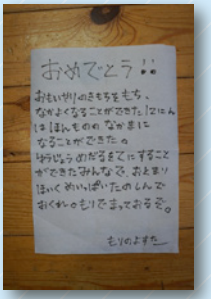
なかなか梅雨が明けず雨の多い一月でしたね。雨が上がった日には、待ってました！とばかりに外で遊ぶ姿に梅雨明けが待ち遠しい日々でした。砂場での泥んこ遊びはこの時期ならではの楽しみ。穴を掘り始めると次々と仲間が増えて、いつの間にか泥プールや足湯、お風呂ができあがります。「水入れていい？」「いっぱい運んでくるよ」と何往復もしています。集まった仲間で自然と協力できる姿があって、ほっこりしますね。

ようやくセミの声も聞こえてきて、ムシ取りも楽しめるようになり網を片手に園庭を探し回っていますよ。図鑑も好きな子どもたち、「このムシ見たことあるよ」「捕まえたムシのこと調べよ」と友だちで集まって覗き込んで盛り上がっています。

季節が進み、ようやく夏がやってきました。外で過ごすにはいろいろと気をつけていかないといけませんが、安全には気をつけて楽しい経験を重ねていきたいですね。



## お泊まり保育にむけて




7月のある日、青組のもとに1通の手紙が届きました。それは森の番人ヨスタさんから。あおぐみさんのおとまり保育に向けて、仲間に思いやりをもち、みんなで仲良くなれたら友情メダルをプレゼントするという内容でした。青組さんたちはみんな大喜びで、その日から、毎日ヨスタさんとのやりとりが始まりました。
ヨスタさんはいろいろな遊びをみんなに提案してくれました。いいところ見つけや、話の聞き方や伝えかたを確認し合うもの、協力したり助け合って進めていくゲーム。毎日12人で楽しく遊びながら、優しい気持ちや相手を思いやる気持ち、声をかけあう事の大切さなど、いろいろなことに気づくことができました。
そして最後にはみんなで大きな絵を協力して作り上げることになりました。「手伝おうか?」「ありがとう」「ここは任せて!」とたくさんの会話が生まれ、仲間を気にかけながら、お互いの思いを大切にし合い進めていくみんなの姿がありました。何日もかけてついに絵は完成!!達成感と嬉しさで大歓声がうまれました!
青組の姿を毎日見守り応援してくれていたヨスタさんもそんなみんなの姿を嬉しく思ってくれていたのでしょう。青組みんなのもとには12人全員分の友情メダルが届きました。みんなよかったね。
しっかりと絆で結ばれた仲間と友情メダルで、森での一晩楽しんでくれたことでしょう。

## おとまり保育当日の様子

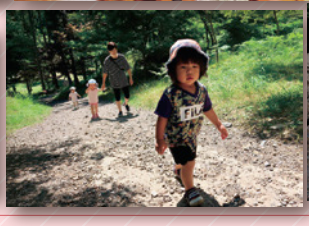
無事のメダルをゲットしたあお組のみんなは、一人も欠けることなく元気に当日を迎えました。スイカ割り(保護者会より差し入れ頂きました)に始まり、もも組の小さなお風呂、山に上がってからはネイチャーゲーム、ナイトウォーク、キャンドルトーク、花火と予定していたプログラムを存分に楽しみました。夕食は恒例のカレーライス。みんなたくさん食べてくれました。就寝してからは朝までぐっすり。夜中は保護者の皆さんから事前に記入頂いた問診票のとおりに対応していきますが、それらを見ていると子供達がそれぞれのご家庭で大切に見守られていることがよく伝わり、あたたかな気持ちになります。朝食を食べて下山するとヨスタさんからの手紙も届いていて、改めてみんなでがんばってきたこの数週間に思いを馳せました。解散後、迎えにきてくれた保護者の皆さんのところへ笑顔いっぱい駆けていく姿は毎年感動的です。保護者の皆さんには物心両面においてご協力を頂いて感謝申し上げます。卒園まで半年余り、最後まで充実した毎日を送ってほしいですね。

## 野菜の収穫

プランターで育てていたきゅうりとミニトマトが収穫の時期を迎えました。初ものは育てていた青組みんなで丸かじり！その後は収穫できるたびに何にしようか相談して、塩もみにしたり、酢の物にしたり、サラダにしてみんなでいただきました。野菜を切ったり味付けしたり、お料理大好きな子が多くたくさんの子がお手伝いしてくれましたよ。普段野菜が苦手な子たちも「美味しい！」とぱくぱく。みんなで育てたりお料理した野菜は格別なようで、おかわり続出で毎回あっという間に売り切れだったんですよ。

# ももの1ヶ月

長い梅雨が続き、なかなかカラッと晴れる事は少なかったですが、戸外へ出て遊べる日もあり園庭へ出たり散歩にも出かけました。風邪などで欠席の子が増え心配した時期もありましたが、今はみんな元気に過ごしています。



## ホール遊び

ホールには平均台、一本橋、トランポリン、でこぼこ道など体を動かして遊べるようにしています。一本橋から落ちないように慎重に歩いたり、リズムよくトランポリンを跳んだりと楽しみながら体を動かしていますよ。チャンバラも好きで、1人が剣(ウレタン素材です)を持つと「私もやる！」と、どんどん集まってきます。相手の体やお尻を狙って剣を振り、狙われると「わぁ～！」と逃げて楽しむ子どもたちです。

## お店屋さんごっこ

野菜や果物が机に並ぶとやさい屋さん（八百屋さん）、くだもの屋さんがオープン。「いらっしゃいませ～」と呼び込みの声が聞こえてくるとお客さんになってお買い物に出かけるみんな。「なにがいい？」「りんご」などとやりとりもしながら遊ぶ姿もありましたよ。また他の日には、おにぎり屋さんも開店し、賑わい楽しそうな子どもたちでした。

## わらべうた遊び

お部屋やホール遊びで過ごした梅雨シーズン。ちいももさんたちが室内遊びで特に好きだったのがわらべうたです。「一本橋こちょこちょ」「〇〇ちゃん体操」「上から下から大風こい」など、大人にやってもらうと大笑いして喜んでくれました。「もっとやる」とおねだりしたり、人差し指で「もう一回」のアピールで、何度も繰り返し楽しめて、友達がやっているのを見ると「私も！」とみんな自然に集まってきます。大人にやってもらうのも楽しいけど、今度は自分が友達にやってあげたり、お人形を寝かせてやってみたりという姿もあり、とても微笑ましいです。スキンシップをたっぷりとりながら、心が穏やかになれるわらべうた遊び。これからもみんなで沢山しようね。

## 泡遊び

テラスにタライを並べて石鹸に少し水を入れ、大人が泡だて始めると「これなに～」「触っていい？」と興味津々。
フワフワな泡にそっと触れたり掬っては友達にみせて顔を見合わせてはにこにこと嬉しそうなみんな。
カップに入れてアイスに見立てると、どうぞ~と作ってあげていましたよ。
最後の方には全身泡だらけになって遊ぶ子もいてどの子も親しんで楽しみました。

# 今月のメニュー

| | 献立 | 手作りおやつ |
|---|---|---|
| 1日(土) | パン　牛乳 | |
| 2日(日) | | |
| 3日(月) | 五目春雨スープ　バンバンジー　じゃこねぎふりかけ | |
| 4日(火) | 青梗菜とわかめの味噌汁　鮭のコーンフライ　ブロッコリーのごま和え　ひじきとさつまいもの煮物 | キャロットゼリー |
| 5日(水) | 豆乳スープ　レバーバーグ　人参サラダ　りんご | |
| 6日(木) | かぼちゃ汁　がんもどき　もやしとツナのごま酢和え | ココアホットケーキ |
| 7日(金) | じゃがいもとわかめのおすまし　豚肉と茄子のなべしぎ　焼きトマト　きゅうりのゆかり和え | |
| 8日(土) | パン　牛乳 | |
| 9日(日) | | |
| 10日(月) | | |
| 11日(火) | もやしとわかめと豆腐のおすまし　豚肉とキャベツの味噌炒め　粉吹き芋 | クラッカーサンド |
| 12日(水) | ベジタブルポタージュスープ　チキンのチーズ焼き　おからサラダ | |
| 13日(木) | | |
| 14日(金) | | |
| 15日(土) | | |
| 16日(日) | | |
| 17日(月) | 五目春雨スープ　バンバンジー　じゃこねぎふりかけ | |
| 18日(火) | 青梗菜とわかめの味噌汁　鮭のコーンフライ　ブロッコリーのごま和え　ひじきとさつまいもの煮物 | 塩こぶおにぎり |
| 19日(水) | 豆乳スープ　レバーバーグ　人参サラダ　りんご | |
| 20日(木) | かぼちゃ汁　がんもどき　もやしとツナのごま酢和え | 豆乳フルーツ寒天 |
| 21日(金) | じゃがいもとわかめのおすまし　豚肉と茄子のなべしぎ　焼きトマト　きゅうりのゆかり和え | |
| 22日(土) | パン　牛乳 | |
| 23日(日) | | |
| 24日(月) | もやしとわかめの味噌汁　三色そぼろ　焼きカボチャ　りんご | |
| 25日(火) | もやしとわかめと豆腐のおすまし　豚肉とキャベツの味噌炒め　粉吹き芋 | 玄米フレークスナック |
| 26日(水) | ベジタブルポタージュスープ　チキンのチーズ焼き　おからサラダ | |
| 27日(木) | 豚肉チーズロールフライ　もやしのじゃこ酢和え　ひじきと人参のサラダ　グレープフルーツ | わらびもち |
| 28日(金) | カレーライス　フルーツヨーグルト | |
| 29日(土) | パン　牛乳 | |
| 30日(日) | | |
| 31日(月) | 小松菜と豆腐のおすまし　親子丼　バナナ | |

かみいしづ こどもの森

社会福祉法人堂角舎 幼保連携型認定こども園 かみいしづこどもの森
〒503-1621 岐阜県大垣市上石津町下多良694-2 tel.0584-45-2040 fax.0584-45-3595
https://kamiishizu.codomonomori.jp

DOKAKUSHA KAMIISHIZU CODOMONOMORI
〒503-1621 岐阜県大垣市上石津町下多良694-2
tel.0584-45-2040 fax.0584-45-3595